

(証明書7)

[私費外国人留学生用]

年 月 日

申請者 受験番号
氏 名

経済生活状況申告書

入学料免除・徴収猶予の申請に際し、下記のとおり私の家庭の経済生活状況を申告します。

記

1. 収入（奨学金・本国からの送金・アルバイト）について 年間収入額 円

年間収入額 = (収入の平均月額 × 12) + 奨学金年額

(1) 奨学金 月額 円

奨学金名称 ()

受給期間 (年 月 ~ 年 月)

※奨学金決定通知書の写しを提出してください。

(2) 本国からの送金・預貯金 平均月額 円

<詳細>

※来日時に本国から持参した資金についても、本項目に記載してください。

(3) 本人及び配偶者のアルバイト 平均月収 円

<詳細>

※勤務先と時給、勤務時間数、月収を記入してください。

(4) その他収入 平均月収 円

<詳細>

※TA・RA等の収入についても記入してください。

2. 支出（生活負担額）について

<平均月額>

食 費 円

住 居 費 円

光熱水道費 円

(電気・水道・ガス)

通 信 費 円

(電話・郵便・インターネット)

交 通 費 円

国民健康保険 円

授 業 料 45,000 円

学 用 品 費 円

(書籍・文房具など)

そ の 他 円

(衣服・日用品・医療費など)

平均月額 支出合計 円

「その他」の内訳

授業料 月額 45,000円
年額 536,000円

年間支出額 円

年間支出額 = 支出の平均月額 × 12

3. 住居の種類（該当するものにレ印を付けてください）

☐国際交流会館 ☐アパート ☐寮 ☐その他（ ）

4. 来日時期 年 月

5. 経済生活の実情及び今後の見通しについて

＜詳細＞

6. 指導教員の所見（申請理由及び就学状況について）

指導教員氏名 _____

記入要領

- ア. 各項目は、事実を具体的・詳細に記入してください。
- イ. 収入及び支出について、該当がないものは「なし」と記入してください。
- ウ. 預貯金及び本国から持参した資金は、「1. 収入（2）本国からの送金・預貯金」の項目に記入してください。
- エ. 本国からの送金・知人からの援助は、その頻度と各回の金額、最近援助を受けた時期と金額を記入してください。
- オ. 本人及び配偶者のアルバイトは、その勤務先と勤務時間数、月収を記入してください。
TA・RA等の収入についても記入してください。
- カ. 支出について、その他の支出がある場合は、枠内に内訳を記入してください。
- キ. 「6. 指導教員の所見」以外は申請者自身が記入してください。なお、日本語以外の言語で記入する時は、必ず和訳を添付してください。
- ク. 「6. 指導教員の所見」に記載がない場合は、申請を受け付けることはできません。